音楽と芸能の祭典 第20回新潟市芸能まつり

音楽と芸能の祭典、新潟市芸能まつりが、十月十一日からその幕を開けます。二十回を数えたとしても、舞台いっぱい華やかな飾りや素晴らしい演奏をくりひろげてくれます。

11日から11月12日まで

新潟市に〝文化の秋〟の訪れをつげる新潟市芸能まつりーことしは県民会館と公会堂にわかれ、延べ十五ステージ、八十を超える団体が出演し、今月十一日から十一月十二日まで開かれます。

まつりには市内の音楽、芸能団体が出演、演ずるもの、見るものとを一つに結んで楽しい催しとして人気を集めています。

ことしのプログラムは、安芸の十七ページに掲げてありますから、ご覧になりたい方はおとずれください。

〈開幕ステージ〉

県民会館で行なわれ、日本舞踊を中心に邦楽、舞踊、器楽で構成されています。

●日時　十月十一日、午後六時

●会場　県民会館大ホール

●入場料　三百円

●前売の券　市社会教育課、名画堂、しろせ楽器、カネコ楽器、新潟市芸能協会の加盟団体で発売中。

楽しいムードがただようママさんコーラス

市民音楽会開催を

宮越明美（22歳・内野）

私も音楽が好きだまられない一人です。もっとも、私の場合はレコードを聞いたり、気のおけない友だち四、五人でいっしょに唱うだけのものですが……。

ある人にいわせると「音楽は芸術だ、やる以上技術的にも向上しなければならない」そうです。

しかし、私はそうは思えないのです。音楽はもともと、楽しいについつけ、悲しいにつけ大衆のなかで生まれ、親しまれてきたことを考えると、技術的な向上よりも、もっと気軽に楽しむべきだと思うからです。

スポーツと音楽都市宣言以来、新潟市も各種音楽行事や教室の開き、普及につとめておられることは、まことにけっこうなことですが、私のようなものために、市民音楽会をせひ、計画していただきたいのです。

公会堂など広い会場にたくさんの市民が集まり、赤トンボなどを声をそろえて唱う考えただけでもすばらしいことです。

職場や地域のグループで、練習と発表の場がないと聞きますが、こういった点もっきょく楽しくつけ、親しいなかで生まれてきたことを考えてくれるのではないでしょうか。

プログラム

月日	曜	内容	場所	開演時間	入場料
10月11日	水	日本芸能を中心とした開催スローン	県民会館大ホール	18：00	300円
10月12日	木	演劇 新喜座 曽我兄弟	新潟市公会堂	〃	200円
10月16日	月	民謡の夕 第1部	〃	〃	200円
10月17日	火	民謡の夕 第2部	〃	〃	200円
10月23日	月	民謡の夕 第3部	〃	〃	200円
10月24日	火	民謡の夕 第4部	〃	〃	200円
10月25日	水	能楽 謡曲 鑑賞会	〃	〃	100円
10月26日	木	演劇 まと 宮島	〃	〃	300円
10月27日	金	演劇 まと 宮島	〃	〃	300円
10月28日	土	小学校連合音楽会	〃	9：30 / 13：00	無料
10月29日	日	新潟交響楽団演奏会	〃	14：00	200円
11月4日	木	洋楽の夕	〃	18：00	200円
11月5日	金	邦楽演奏会	〃	13：00	200円
11月6日	土	外国映画の夕	県民会館小ホール	18：00	無料
11月7日	日	音楽講演会	新潟市公会堂	〃	無料
11月12日	木	民謡演奏会	〃	〃	200円

歌は生活の一部

曾野木あすなろコーラス

新潟市のママさんコーラスはとして二十四、五人でスタート。熱っぽく広まってきており、現在十三団体あります。

その一グループ「曾野木あすなろコーラス」を紹介します。

四年前公募ママで仲間を集め、当時曾野木中の音楽担当、高橋敏介教諭（三十二歳）を指導者に、歌声のママさんを中心に発足しました。

練習は、市場が休みの土曜日農作業の昼休みを利用して、月二回、今までに覚えた歌でノドを慣らしてから、難曲に取組むという方法で、地区学校の文化祭、三団のママさん音楽会を自主的に楽しくやっています。

メンバーの一人沼田みさえさん（三十八歳、天秤）は「もう楽しくって夕夫の理解もあるし、家でも、田んぼでも、自分のパートを口ずさんでいます。やめるのにも時間がかかりなくなったので、難しい三部合唱までも取上げるほどに成長しました。

だれ一人として、歌は脱めない、声は出ないで、「ふるさと」など、みんなが知っている歌から始め、慣れるにつれ、輪唱から二部そして三部合唱へと進んでいき、最近では、メロディーを覚えるのにも時間がかからなくなったわ」と語っていました

迫真のシーン

オペラ「カルメン」を見て

「カルメン」を見た感想は、とにかくすばらしかった一言につきる。生のオーケストラを聞くのは初めてだったが、ものすごい迫力だった。

とくに、あの前奏曲と終末の部分がすばらしかった。なかでも「ハバネラ」と「闘牛士の歌」が、一番印象に残っている。「闘牛士の歌」の旋律は、前奏曲や四幕目にも出てきたのでなおさらだ。

今まではどちらかというと、オペラをばかにし、退歩評価してきた。しかし、「カルメン」を見てから、こんな考えは消えんだ。オペラはすばらしい。ヒロインの作曲は「アルハの女」よりも「カルメン」がすきだ。

よいオペラは第の良さ、音楽そして歌と音楽の調和と三つ揃わねばそなえていなければならない。「カルメン」はこの三つを満たしたすばらしいオペラだと思う。

オペラ中心に活動しているセーロッシーニなほか、ベートーベン、モーツアルトにくらべあまり知られていない。しかし、オペラの魅力は、案外われわれのまわりにはいりこんでいるのに気づく。

「カルメン」などを、ベートーベンの交響曲にもひけてきまる、すばらしい作品だと思う。

一夫　井白舟栄中3年生

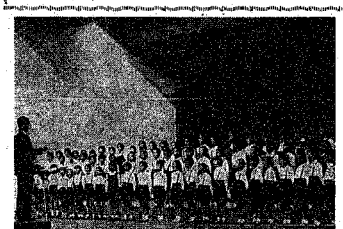
さわやかな歌声が人気

南・中央・東合唱団

四十五年にかわいらしい声をあげて以来、着々とその人気を高めている児童合唱団―現在、市内には、中央、東の三つの合唱団があります。

こうった急速な進歩のかげには、全国各地から集まった児童合唱団と肩を並べての合同演奏会、それに市内での発表会など、そのさかんな活動があるわけです。

もっか十月三日、公会堂で開かれる演奏会目指し、特訓中とかいたんと成長した姿をぜひご覧ください。

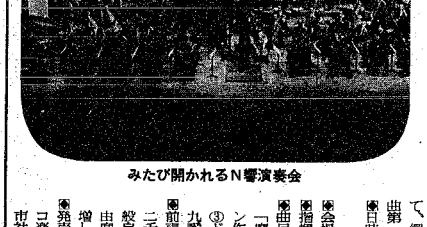


昨年の発表会でも、たくさんの人たちを魅了

あの感動を再現

11月9日にN響演奏会

昨年、一世一代の指揮でダイナミックな、そのすばらしい演奏で、多くの市民に深い感動を与えた、NHK交響楽団の演奏会が、ことしも十一月九日、県民会館で開かれます。



みたび開かれるN響演奏会

名指揮者を熱望する新潟市民の気持と音楽都市新潟に期待するN響の方針とがぴったりと一致し、N響が地方都市で三年連続して演奏するということは、かって例のないことになります。

昨年のN響は、国際音楽コンクールで絶賛を博した野島稔氏（ピアノ）をソリストに迎え、協奏曲をおりまぜた内容で、ことしもまたショパンコンクールで優秀な成績をおさめた、中村紘子さんを迎えて、得意なショパンのピアノ協奏曲第一番を演奏します。

●日時　十一月九日（木）
午後六時三十分開演

●会場　県民会館大ホール

●指揮者　森　正

●曲目　①ウェーバー作曲、歌劇「魔弾の射手」序曲　②ショパン作曲、ピアノ協奏曲第一番　③ドボルザーク作曲、交響曲第九番「新世界」

●前売券　S券　三千円、A券　二千五百円、B券　二千円、一般自由席券　千五百円、学生自由席券　千円（当日は各二百円増しになります）

●発売所　名画堂吉町本店、カネコ楽器吉町店、しろせ楽器店、市社会教育課

音楽指導員を派遣

「演奏技術が向上しない、指導者がいれば、もっとうまくなるのだが」―こういったグループを対象に、市では音楽指導員を派遣しています。

●派遣期間　週一回程度で合計五回

●指導内容　合唱、器楽合奏の指導

●講師　音楽の専門講師

●対象　市内アマチュア音楽グループ、職場の音楽サークルなどで、十人以上の団体（学生は除きます）

●申込み　十月二十日まで

●締切り　市社会教育課（電28―一〇〇番、内線四五〇、市公会堂内）へ直接おいでください。申込み用紙があります。

市歌・市民歌音楽会

バイオリニスト外山誠を迎えて、ネーベル室内合奏協会の演奏で、新潟市歌・市民歌音楽会を催します。

●とき　十一月二十四日
午後六時三十分開演

●ところ　市公会堂

●曲目　喜遊曲二長調、交響曲第七番ハ長調、セレナード二長調、バイオリン協奏曲第三番ト長調
――モーツアルト

●入場　無料、ただし整理券（市社会教育課、市内公民館で発行）が必要。

問合わせは市社会教育課（電28―一〇〇番、内線四五一番）へ。